

介護職員初任者研修 研修実施要領（学則）

1 開講目的

本校総合学科の社会・福祉系列科目選択者は、福祉に関して非常に強い興味関心をもっており、卒業後の進路も福祉関係を希望している者が多い。これらの生徒に介護業務の知識並びに技術を習得させることにより、ボランティア活動への積極的な姿勢や思いやりの心を育て、高齢者の増大かつ多様化するニーズに対応した介護員を提供することのできる資質を養うことを目的とする。

2 研修事業者

事業者名 岡山県立鴨方高等学校

主たる事業所の所在地 岡山県浅口市鴨方町鴨方 8 1 9

連絡先電話番号 (0865) 44-2158

研修の事務を行う県内事業所の名称及び所在地 岡山県立鴨方高等学校

岡山県浅口市鴨方町鴨方 8 1 9

担当部署（担当者） 教務課（西井美紗子）

連絡先電話番号 (0865) 44-2158

研修者情報公開 URL <http://www.kamogata.okayama-c.ed.jp/>

3 研修の名称 岡山県立鴨方高等学校 介護職員初任者研修

4 受講資格及び受講定員 本校3年次生 20名

5 開講時期及び研修期間

平成25年6月11日から平成26年2月22日まで
受講者1人当たり、研修総期間 133時間 20分

6 実施場所

(1) 講義 岡山県立鴨方高等学校（普通教室及び看護実習室）

(2) 演習 岡山県立鴨方高等学校（看護実習室）

(3) 実習

・ 1 職務の理解

特別養護老人ホームオペラハウス鴨方（浅口市鴨方町地頭上567）

・ 10 振り返り

福祉あさくちヘルパーセンター（浅口市寄島町16089-17）

倉敷ホームヘルプステーション（倉敷市笹沖180）

玉島ホームヘルプステーション（倉敷市玉島阿賀崎1-1-1）

水島ホームヘルプステーション（倉敷市水島北幸町1-1）

三愛園訪問介護事業所（笠岡市笠岡1080-1）

7 研修カリキュラム

(1) 研修カリキュラム

「介護職員初任者研修に関する要綱」に規定する介護職員初任者研修のカリキュラムに基づき、家庭科目「家庭看護・福祉」2単位、看護科目「基礎看護」4単位、看護科目「看護基礎医学B」2単位で実施する。

(2) テキスト

テキストは、ミネルヴァ書房 介護職員初任者研修テキストを使用するとともに、必要な補助教材を使用する。

(3) 講師

別紙のとおり

(4) 日程

別紙のとおり

8 受講手続き 特になし

9 募集期間 特になし

10 受講料、実習費等

受講料、実習費としては特に徴収しないが、テキスト代（¥5,000）は受講者負担とする。

11 欠席者に対する補講の実施方法及び補講に係る費用の取扱い

原則、インフルエンザなどの病気による出校停止や就職試験、進学受験などによる公欠、忌引きなどによる欠席者に対して、補講を行う。

7 時間目や定期考査期間中の午後、長期休業中を使って、無償で補講を行う。

12 研修修了の認定方法

毎回レポートの提出、及び定期テストを行い、担当講師による内容理解の確認を行い、全科目出席の確認をする。(欠席の場合は補講を行う。)

研修項目 9 の中で、介護技術の習得確認を行う。

全科目終了時に筆記試験による修了評価を行い、70 点以上を合格基準とする。

13 修了証明書等の交付

岡山県立鴨方高等学校長は、研修修了者に対して、介護保険法施行例第 3 条第 1 項に基づき、修了証明書及び携帯用修了証明書を交付する。

また、研修修了者について、修了証明書番号、修了年月日、氏名、性別、生年月日、住所等を記載した名簿を作成し、管理するとともに、その名簿を岡山県知事に報告する。

研修機関が公表すべき情報の内訳

研修機関情報	法人情報 ☆	● 法人格・法人名称・住所等 ● 代表者名、研修事業担当理事・取締役名 △ 理事等の構成、組織、職員数等 △ 教育事業を実施している場合・事業概要 △ 研究活動を実施している場合・概要 △ 介護保険事業を実施している場合・事業概要 △ その他の事業概要 △ 法人財務情報
	研修機関情報 ☆	● 事業所名称・住所等 ● 理念 ● 学則 ● 研修施設、設備 △ 沿革 △ 事業所の組織、職員数等 △ 併設して介護保険事業を実施している場合・事業概要☆ △ 財務セグメント情報
研修事業情報	研修の概要	● 対象 ● 研修のスケジュール（期間、日程、時間数） ● 定員（集合研修、実習）と指導者数 ● 研修受講までの流れ（募集、申し込み） ● 費用 ● 留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等
	課程責任者	● 課程編成責任者 △ 課程編成責任者略歴、資格
	研修カリキュラム (通信) 修了評価	● 科目別シラバス ● 科目別担当教官名 ● 科目別特徴 ● 実技演習科目の場合は、実技内容・備品、指導体制 ● 科目別通信・事前・事後学習とする内容及び時間 ● 通信形式の教材・指導体制・指導方法・課題 ● 修了評価の方法、評価者、再履修等の基準
	実習施設 (実習を行う場合)	● 協力実習機関の名称・住所等☆ ● 協力実習機関の介護保険事業の概要☆ △ 協力実習機関の演習担当者名 ● 実習プログラム内容、プログラムの特色 ● 実習中の指導体制・内容（振り返り、実習指導等） △ 実習担当者略歴、資格、メッセージ等 ● 協力実習機関における延べ人数
講師情報		● 名前 ● 略歴、現職、資格 △ 受講者向けメッセージ等 △ 受講者満足度調査の結果等
実績情報		● 過去の研修実施回数（年度ごと） ● 過去の研修延べ参加人数（年度ごと） △ 卒業率・再履修率 △ 卒後の就業状況（就職率／就業分野） △ 卒後の相談・支援
連絡先等		● 申し込み・資料請求先 ● 法人の苦情対応者名・役職・連絡先 ● 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先
質を向上させるための取り組み		△ 自己評価活動、相互評価活動 △ 実習の質の向上のための取り組み、研修機関と実習機関との連携 △ 研修活動、研究活動 △ 研修生満足度調査情報（アンケート、研修生の声など） △ 事業所満足度調査情報（アンケート、事業所の声など）

●:必須 △:可能な限り公表

☆:他のページにリンクで対応可

※ インターネット上のホームページにより情報を開示する。

※ サーバーは、事業者が自ら確保する。